

代表者名	石黒 直次	所管部課名	産業経済労働部観光課
所在地	仙北市田沢湖玉川字洪黒沢国有林	設立年月日	平3年10月22日

【沿革及び県の出資理由】

県のリゾート構想に基づき、玉川重点整備地区に民間宿泊施設及び自然公園施設が整備される予定であったことから、地区内の県有基盤施設の維持管理や、給湯施設の整備等を目的に県等の出資により平成3年10月設立。

【出資者】(21年度当初) (千円、%)

区分	団体数	出資額	構成比
秋田県	1	5,000	50.0
市町村	1	1,000	10.0
その他	2	4,000	40.0
計	4	10,000	100.0

【事業】

主たる業務

新玉川地区進出企業に対する玉川温泉供給施設の整備運営

事業実績 (人)

事業名等	18年度	19年度	20年度
ピジターセンター来場者数	23,540	19,223	18,788

20年度事業概要及び21年度事業計画・目標

20年度事業概要
給排水施設維持管理業務、ピジターセンター管理運営業務、基盤施設維持管理業務、基盤道路除雪業務
21年度事業計画
20年度同様の業務を行います

【組織】

運営機構



役員数 (H21.7.1現在) (人)

	取締役	監査役
常勤	1	
内、県退職者		
内、県職員		
非常勤	5	1
内、県退職者		
内、県職員	2	
計	6	1
内、県関係者	2	0

職員数 (H21.4.1現在) (人)

正職員	正職員平均年齢	正職員平均勤続年数
内、県退職者		
出向職員	3	
内、県職員		
臨時・嘱託	1	
内、県退職者		
計	4	
内、県関係者	0	

正職員平均年収 千円

役員報酬支給対象者数	-	人
役員報酬支給対象者平均年齢	-	歳
平均役員報酬額	-	千円/年

【財務】

損益状況 (20年度) (千円)

	金額
経常収入 A	28,785
受託事業収入	28,713
補助金収入	
自主事業収入	
運用益収入	72
その他	
経常支出 B	28,685
人件費	5,036
その他	23,649
経常損益 C = A - B	100
経常外収入	
諸税	100
当期損益	0

財務状況 (20年度末) (千円、%)

	金額	構成比
流動資産	30,113	99.9
固定資産	17	0.1
資産計	30,130	100.0
流動負債	20,130	66.8
短期借入金	0	0.0
固定負債	0	0.0
長期借入金	0	0.0
引当金等	0	0.0
負債計	20,130	66.8
資本金	10,000	33.2
剰余金	0	0.0
資本計	10,000	33.2
負債・資本計	30,130	100.0

県の損失補償額	県の債務保証額
---------	---------

退職給与引当状況	要支給額	引当額	引当率
			%

【県の財政支出】

	18年度	19年度	20年度	支出目的・対象事業概要等
補助金				
委託費	9,417	10,131	10,141	県有基盤施設の維持管理事業
貸付残高				

1 主な経営指標

項目		単位	18年度	19年度	20年度	18-19増減	19-20増減
健全性	自己資本比率	%	43.87	41.35	33.19	2.52	8.16
	借入金依存率	%	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	流動比率	%	177.65	166.68	149.59	10.97	17.09
収益性	剰余金（欠損金）	千円	0	0	0	0	0
	経常利益率	%	0.35	0.03	0.35	0.38	0.38
	総資本利益率	%	0.44	0.04	0.33	0.48	0.37
発展性	経常収入額	千円	28,447	30,756	28,785	2,309	1,971
効率性	総資本回転率	%	1.25	1.27	0.96	0.02	0.32
	職員1人当たり経常収入	千円	28,447	15,378	9,595	13,069	5,783
	人件費比率	%	17.26	15.98	17.50	1.28	1.52

2 経営目標の達成状況

経営目標			18年度	19年度	20年度	21年度
経営改善指標	県委託費（千円）	目標	14,900	14,900	14,900	14,900
		実績	9,417	10,131	10,141	
	ビジターセンター来場者一人あたり管理経費（円/人）	目標	167	167	167	167
		実績	228	279	285	
事業成果指標	ビジターセンター来場者数（人）	目標	30,000	30,000	30,000	30,000
		実績	23,540	19,223	18,788	
	給水量（m ³ ）	目標	270,000	270,000	270,000	270,000
		実績	231,249	223,024	204,356	
顧客満足度指数	目標	75	75	80	79	
	実績	77	77	76	-	

3 経営状況及び課題、経営目標の達成状況についての自己評価

主たる業務である給排水施設の維持管理は、夏場の大雨の影響で原水濁度異常高が数回発生したため、運転が停止したが、薬注量を調整し回復した。年間を通して断水する事無く、順調に水を供給出来た。
 受託業務は、概ね順調に推移したが、ガソリン高騰による行楽客の減少、2度にわたる地震等による入館者の減少が大きかった。
 除雪業務は、除雪ドーザの払い下げが実現ならず、依然として限界に近い状態で業務を行っている。車両故障により業務に支障を来す恐れがあるので、今年度の払い下げを要望している。

<顧客満足度調査の結果を受けて実施する取組>

周辺施設への周知協力を求め、ビジターセンター利用者の増加をめざす。

4 総合評価（計算書類等の資料による評価）

概ね安定した経営内容	一層の努力を要する経営内容
<ul style="list-style-type: none"> ・新玉川地区の企業に対する給排水、給排湯事業を主たる事業とし、費用については、地区の企業から負担金収入を得て賄っている。 ・県からは、基盤施設の維持管理、道路除雪及びビジターセンター管理運営を指定管理者として受託しているが、少人数の職員で業務を行っている。最終損益は企業負担等によってゼロとなる仕組みであるが、収入内訳は明示されていない。 ・修繕積立金（負債）13百万円については、修繕計画を明確にする必要がある。 	